平成３０年度 企業局運営プログラム

＜短期アクションプランの目標指標（H32）＞
－

主要事業及び重要業績評価指標（ＫＰＩ）等一覧

番号	主要事業	主な取組み内容	ＫＰＩ	H29 計画	H30 計画	進捗状況	短期ＡＰにおける位置づけ（テーマ－施策－主要事業）
				直近値（H29 実績値）			
1	再生可能エネルギーの導入促進	○県営風力発電事業の推進 ○新規中小水力発電所の開発	－	－	－	－	６－１－（１）
				－			

（部局運営プログラム個表）

番号	主要事業	企業局 ＫＰＩ	H29計画値	H30計画値
			直近値(H29実績値)	
1	○再生可能エネルギーの導入促進	－	－	－
			－	
短期ＡＰにおける位置付け		テーマ６－施策１－主要事業（１）再生可能エネルギーの導入促進		

施策の評価と今後の推進方向等

〔前年度までの主な取組み状況〕

○県営風力発電事業の推進
　建設に係る環境影響評価及び設備設計を行った。
○神室発電所建設工事の推進
　建設工事が完了し、平成29年11月に運転を開始した。
○新規中小水力発電の開発
　事業可能性調査の推進を図り、明沢川で環境調査を実施し、また、熊野及び宝谷で流量観測を実施した。

〔評価･課題等〕

○県営風力発電事業については、環境影響評価書の公告・縦覧を行い、併せて、平成30年2月に県立自然公園条例に基づく工作物の設置許可を受け、同年3月に設備設計を発注した。引き続き、適法・適切に事業を進める必要がある。
○神室発電所については、予定どおりに建設工事を完成し、平成29年11月から運転を開始した。
○新規中小水力発電の開発については、数千kw程度の中規模発電の開発を目指し、採算性の検討を行うため、候補地点の可能性調査を継続中であるが、実現には時間を要することから、砂防堰堤や農業用水等を利用した、より小規模な電源開発にも目を向け、検討を進める必要がある。

〔今後の推進方向等〕

○県営風力発電事業の推進
　設備設計を行うとともに、関係法規や環境影響評価を尊守して、建設工事を実施する。
○新規中小水力発電の開発
　中小水力の事業可能性調査を継続するとともに、市町村・土地改良区と連携した小水力発電の可能性について検討する。

〔平成３０年度の主な取組項目と事務事業〕

○県営風力発電事業の推進
　設備設計を行うとともに、国有林野の借受などの手続きを行い、建設工事を発注、工事に着手する。
○新規中小水力発電の開発
　新規中小水力発電の事業可能性調査を継続するとともに、市町村・土地改良区等と連携した小水力発電の開発を検討し、現地調査を実施する。